

学 科	作業療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	運動学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年		学期及び曜時限	前期	教室名	802
担 当 教 員	椿原 一郎					
実務経験と その関連資格	作業療法士として身体障害系病院で勤務。 また、整形外科クリニックにおいて外来リハビリテーションにも従事。 作業療法学(修士)					
《授業科目における学習内容》						
目標1:人の構造、作業等を運動学の視点で理解することができる。目標2:ベクトル、てこを例を上げて説明することができる。目標3:運動面軸を説明することができる。目標4:筋収縮の種類を説明できる。目標5:各関節運動に必要な筋を列挙することが出来る。目標7:上肢・下肢・体幹の筋の起始停止・走行が骨模型上で示すことが出来る。目標8:支配神経を列挙することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験:80% 小テスト:20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
基礎運動学 第7版						
《授業外における学習方法》						
授業の予習・復習。 解剖学の予習・復習						
《履修に当たっての留意点》						
本講義は、基本動作、生活行為を理解するために基礎となる授業です。解剖学の予習、復習をしっかりとすることで理解を深めることが出来ます。演習も行いますので楽しみながら深めて行きましょう！						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	運動学とは、必要性がわかる		基礎運動学 第7版	①解剖学 上肢筋・関節 ②教科書 P1～16 P19～40	
	各コマにおける授業予定	授業オリエンテーション 身体運動と力学				
第2回	授業を通じての到達目標	生体力学の基礎 てこの原理・筋収縮の種類について理解できる		基礎運動学 第7版	①解剖学 上肢筋・関節 ②教科書 P53～ P159～	
	各コマにおける授業予定	生体力学の基礎 てこの原理・筋収縮の種類				
第3回	授業を通じての到達目標	肩甲帯・上肢帯の構造・運動について理解できる		基礎運動学 第7版	①解剖学 上肢筋・関節 ②教科書 P193～	
	各コマにおける授業予定	上肢帯・肩関節				
第4回	授業を通じての到達目標	肩関節の構造・運動について理解できる		基礎運動学 第7版	①解剖学 上肢筋・関節 ②教科書 P198～	
	各コマにおける授業予定	肩関節				
第5回	授業を通じての到達目標	肘関節・前腕の構造・運動について理解できる		基礎運動学 第7版	①解剖学 上肢筋・関節 ②教科書 P206～	
	各コマにおける授業予定	肘関節・前腕				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	肘関節と前腕の運動が理解できる	基礎運動学 第7版	①解剖学 上肢筋・関節 ②教科書 P206～
	各コマにおける授業予定	肘関節・前腕の筋肉		
第 7 回	授業を通じての到達目標	手関節と手の運動が理解できる	基礎運動学 第7版	①解剖学 上肢筋・関節 ②教科書 P210～
	各コマにおける授業予定	手関節・手指		
第 8 回	授業を通じての到達目標	下部体幹・下肢の運動が理解できる	基礎運動学 第7版	①解剖学 下肢筋・関節 ②教科書 P227～
	各コマにおける授業予定	下部体幹・下肢の運動		
第 9 回	授業を通じての到達目標	下肢帯と股関節の運動が理解できる	基礎運動学 第7版	①解剖学 下肢筋・関節 ②教科書 P229～
	各コマにおける授業予定	下肢帯と下肢の運動		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	膝関節の運動が理解できる	基礎運動学 第7版	①解剖学 下肢筋・関節 ②教科書 P237～
	各コマにおける授業予定	下肢帯と下肢の運動		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	足関節と足の運動について理解できる	基礎運動学 第7版	①解剖学 下肢筋・関節 ②教科書 P242～
	各コマにおける授業予定	下肢帯と下肢の運動		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	体幹の運動が理解できる	基礎運動学 第7版	①解剖学 下肢筋・関節 ②教科書 P253～
	各コマにおける授業予定	体幹の運動・筋		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	呼吸に伴う運動が理解できる	基礎運動学 第7版	教科書 P269～
	各コマにおける授業予定	呼吸筋		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	顔面の筋・歩行分析	基礎運動学 第7版	教科書 P275～ P366～
	各コマにおける授業予定	歩行の運動学的分析		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標	講義について理解したことを記載できる。	基礎運動学 第7版	教科書
	各コマにおける授業予定	講義のまとめ		